

# あたらしい絵本

No. 430 2022. 10. 21



## 『トイレ トイレ』 西村 敏雄

・森のなかにトイレがあるよ。動物たちは、上手に使えるのかな？ さるがトイレにやってきて、すわってうんち。あーすっきり。水を流して、じゃー。つぎにくまが…。トイレトレーニングの絵本。（幼0～5歳）



## 『じゃーんけん』 山岡 ひかる

・うさぎさん、とりさん、わにさん、りすさん…。いろいろなどうぶつとじゃんけんしてあそぼう。どうぶつたちは、からだでグー・チョキ・パーをあらわすよ。どうぶつたちにかてるかな？（幼0～5歳）



## 『わにくんのだめだめぼうし』 すみくら ともこ

・ぶたくんは、麦の穂を編んだすてきなぼうしをかぶっています。それを見たわにくんは「ぼくもぼうしがほしいなー」と思いました。わにくんが昼寝からさめて窓の外を見ると、ぶたくんはさっきと違うぼうしをかぶっていて…。（幼0～5歳）



## 『まよなかのおしっこ』 さいとう しおぶ

・「今日からひとりで寝ます」と宣言したぼく。だけどその日の夜中、トイレに行きたくなくて目がさめてしまった。今は2時、おばけのでる時間。部屋の戸を開けたとたん、上からおばけが落ちてきたら、どうしよう…。（幼0～5歳）



## 『くすのきだんちはサン! サン! サン!』 絵/末崎 茂樹

・くすのきだんち6階のレストランの、りすのクックさんが、かき氷のお店を開きました。涼み客たちが、くすのきがたてる葉っぱの音を聞いていたら…。くすのきだんちシリーズ第11弾。『おはなしひかりのくに』掲載を書籍化。（幼0～5歳）



## 『パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち』 柴田 ケイコ

・おにぎり屋を営むおにぎり一家のおにぎりぼうやは、おにぎりばかりの食卓にうんざりして家を飛び出した。すると見知らぬ食べ物に出会い…。パンどろぼうが、パンどろぼうになる前の昔のお話。「パンどろぼう」シリーズ第4弾。（幼0～5歳）



## 『モモンガのはいたつやさん もりのいたずらっこ』

ふくざわ ゆみこ

・モモンガさんは森の配達屋さん。みんなが住む森では、この頃ちょっとしたいたずらがおこっていて、モモンガさんがネズミさんの家に配達した手紙には「いたずらだいせいこう!」と書いてあった。差出人はワオキツネザルで…。（幼0～5歳）

新しい絵本はほかにもあります。貸出中の時は、予約をしていただくと本が戻ってきた時、連絡します。電話での予約も受け付けていますので、お問い合わせくださいね。



『ふしぎなひきだし』 つがね ちかこ／絵

・日曜日なのに出かけられない3きょうだい。おばあちゃんが使っていたタンスの引き出しを開けると、そこには階段が! 降りていくと林やお花畑、青い海が広がっています。砂浜で待っていたのは、子どもの頃のおばあちゃん…。(幼0～5歳)



『すけすけのりもの』 なかしま じゅんこ

・みきちゃんとパパが持っている魔法のめがねをかけると、乗り物がすけるんだ。さあ、みきちゃんといっしょに町に出て、いろんな乗り物を見てみよう。なにに乗っているか、わかるかな? 見返しに探し絵遊びあり。(幼3～5歳)



『のねずみくんのもりの1ねん』 アリス・メルヴィン／作

・居心地のいい小屋に住む、のねずみくんには、友だちがいっぱいいて…。美しい自然や季節の移り変わりとともに、もりの小さな仲間たちの住まいを描く。かわいいしかけ絵本。自然に関する解説やクイズも掲載。変形ページあり。(幼3～5歳)



『みつばちさんのティールーム』 アリソン・ジェイ／絵

・みつばちさんのティールームは虫たちに大人気。今日も、たくさんのお客さんたちが来ています。ところが、キッチンで働いていたてんとむしたちが、いっせいにどこかへ飛んでいってしまい…。(幼3～5歳)



『いっこでもにくまん』 ふじもと のりこ

・いっこでも、にくまん。にこでも、サンドイッチ。さんこでも、シュークリーム…。1から10までの数をかぞえながら、おいしそうな食べものの名前や、ものの数え方も知ることができる楽しい数あそび絵本。(幼3～5歳)



『トーマス、にっぽんへやってくる』 絵・文／利光

・友だちのヒロが働く日本へ、ソドー島から船に乗ってやってきたトーマスたち。初めての日本に、ドキドキわくわく! 「日本の鉄道を早く走りたいなあ」と張り切っていますが…。完全オリジナルストーリー。(幼0～5歳、小初)



『ピカッ ゴロゴロニャー!』 広瀬 克也

・私がお兄ちゃんと一緒に留守番していると、カミナリがピカッと光ってドーンと落ちた。その時、お兄ちゃんが遊んでいたゲームの中からおばけ忍者があらわれた。すると、飼い猫のタマも忍者になり、おばけ忍者たちと格闘して…。(幼3～5歳、小初、小中)



『とびらのむこうにドラゴンなんびき?』

ヴァージニア・カール／作・絵

・13人のひめさまの末っ子ガンヒルダは、森で大きなドラゴンとなかよしに。ひめさまたちはみんなで相談し、ドラゴンをお城に連れて帰りました。狭い塔の中に隠し、食べ物を運んでやると、ドラゴンはますます大きくなって…。(幼3～5歳、小初)